



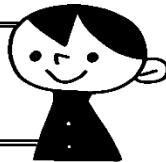
1学期も残すところ2週間となりました。進路関係では、夏休みに行われる体験入学・オープンスクールの申し込みにつきましても、学校とりまとめのものが順次完了している所です。

私立高校の体験入学・オープンスクールについては、各ご家庭でのwebによる参加申込となっております。申し込みはお済みでしょうか。来週7月7日(月)に配付予定で、「私立高校体験入学申込確認書」をお配りします。短期間で恐縮ですが**7月9日(水)までにご記入の上、ご提出**ください。

7月11日(金)には、体験入学の事前指導を行います。参加計画や心得等を配付し、目的や見てくること、学んでくるポイントを確認したいと考えております。



奨学金情報



これまでに届いている各種奨学金についてご案内いたします。**希望される方、詳しい内容を知りたい方は、担当(善方)までお申し出ください。要項等を配付いたします。**

奨学金には返済不要の『給付型奨学金』と、返済が必要な『貸与型奨学金』があります。また、奨学金の採用は、世帯所得や納税額、学習成績等の基準をもとに審査が行われるため、希望者全員が採用となるわけではありませんのでご了承ください。

なお、奨学金の申し込みには願書、住民票、所得証明書等必要書類が多くあるため、校内締め切りを早めに設定させていただきます。期日厳守で、早めに必要書類をご提出ください。

貸与型

公益財団法人 交通遺児育英会『奨学生募集』のご案内

1 目的

保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないため、経済的理由で修学が困難な高等学校以上の生徒・学生に奨学金を貸与して、教育の機会均等を図り、社会有用の人材を育成することを目的としています。

2 応募資格

保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けなかったりして、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含みます。

予約応募：令和7年4月に高校・高専に進学予定の中学3年生

3 奨学金

月額2～4万円(無利息、一部給付あり) * **返還は最長20年**

***7月11日(金)までに善方までご連絡ください。**

給付型

『2026年度 根本正太郎奨学金(高校入学用)』のご案内

1 目的

向上心がありながら経済的な理由により就学が困難な者に対し、修学上必要な学資金(給付型奨学金)を高校在学の期間、支給することで、奨学援護を行い、もって社会に有為な人材を育成することを目的とします。

2 応募資格

福島県内の中学3年生で、人物・学力共に優れ、かつ向学心に燃えているが、経済上の理由で進学が困難であり、奨学援助を希望する者。ただし、2026年4月に学校教育法による福島県内の国公立のいずれかの全日制高校・高等専門学校に現役で進学することを条件とします。(私立高校への進学は対象外です。)

*収入制限：世帯年収(両親の合計)が給与所得者の場合は600万円以内(収入金額)

給与所得者以外の場合は400万円以内(所得金額)の家庭の生徒が対象です。

3 給与期間・給与額

高等教育課程の最短修学年限の3年間(36ヶ月)を通じて、
年額36万円(3年合計108万円・高専の場合は5年合計180万円)を支給します。

***7月11日(金)までに善方までご連絡ください。**

返還不要

貸与型

『福島県奨学資金』予約募集のご案内

＊別紙募集案内も配付しました。あわせてご覧ください。

応募をご検討のご家庭には、応募資料等を三者相談時にお渡しします。担任にお声がけください。

1 奨学生申請の条件

- (1) 令和7年度に高等学校または専修学校の高等課程に進学を希望し、現在、県内の中学校3年に在学している生徒であること。
- (2) 中学校における1・2年の全履修教科の評定を合計し、これを全履修教科数で割った値（小数点第2位四捨五入）が3.0以上であること。
- (3) 本人の生計を主として維持する者の1年間の総収入金額から必要経費および特別控除額を差し引いた所得金額が、規定する所得基準金額以下であること。

～収入の目安～ [父・母・高校生・中学生の4人家族の場合] ＊家族数などによって異なります。

給与所得者の場合	給与所得者以外の場合
785万円以下	330万円以下

2 貸与月額 ＊無利子 ＊卒業の月の6ヶ月後から20年以内に全額を返還すること。

区 分	国公立	私 立
自宅通学のとき	18,000 円	30,000 円
自宅外通学のとき	23,000 円	35,000 円

【 福島県立高等学校入試過去問題集のご案内 】

現在の中学3年生が受験する『令和8年度 福島県立高等学校入学者選抜』は令和8年3月4日（水）に学力試験が実施されます。この学力検査は、県内すべての県立高等学校が同日・同時刻に同じ問題（各教科50点満点×5教科）で実施されます。

県立高校入試問題には「傾向」がありますので、過去問を解いてその傾向をつかみ、実力テストや新教研テスト等の分析と併せて対策を練り、計画的に学習することが大変効果的です。実際の県立高校入試問題ですので、現時点ではまだ学習していない内容も多く含まれていますが、1・2年生の学習内容からの出題も多くありますので、時間のとれる夏休み中の自主学習等で取り組んでみるのも良いかと思います。

現在、過去問題集の見本を3年生フロア「進路情報コーナー」に展示しています。書店で購入できるものもありますので、今回必ず購入しなければならないというものではありませんが、県立高校を受験する生徒については、冬休み前までに1冊は購入し、過去問題に取り組むことをお勧めします。

過去問題集は以下の2種類です。購入希望の場合は申し込み用の封筒がありますので、必要事項を記入の上、代金を封入してご提出ください。注文〆切は7月11日（金）までとさせていただきます。

『2025年度 福島県立高等学校入試問題集』

（福島県教育会館）

- ・価格：900円
- ・サイズ：A4
- ・3年間分の過去問
（3年間分の英語リスニングテストCD付き）
- ・実際の入試と同じサイズの問題・解答用紙付き
- ・福島県立高等学校入学者選抜方法概説付き
- ・面接及び小論文、志願理由書対策付き
- ※書店では販売していません。

『2025年度 福島県公立高校入試過去問題』

（東京学参出版）

- ・価格：1,650円
- ・サイズ：B5
- ・5年間分の過去問
（5年間分の英語リスニングテストCD付き）
- ・別冊解答用紙集収録
- ※書店でも販売しています。